

旧日出小地区案

比較

環5の1側から見たイメージ(南側)

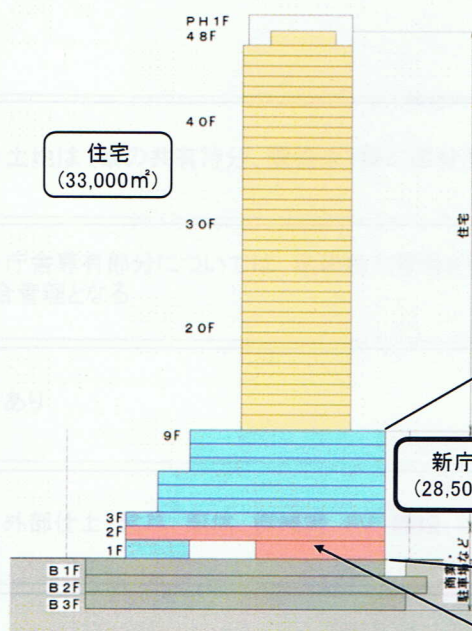


※ 中低層部が新庁舎

現庁舎地区案は、敷地が狭いことから、14階程度の単独建物となる。

旧日出小地区案は、敷地規模が大きいため、中低層部に庁舎をまとめ、高層部に住宅を配した複合建物となる。

環5の1側から見た図
* 面積は延べ床面積（駐車場等は除く）

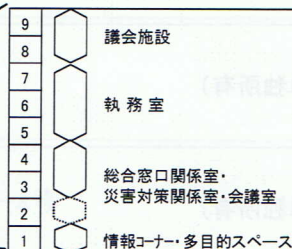


現庁舎地区のイメージ

中池袋公園側から見た図



○新庁舎のフロア構成イメージ



生活支援施設(事務所・店舗等)
(3,800㎡)

旧日出小地区案				比 較
				25年間でみた場合の事業収支(貸付料一括受取り)は、現庁舎地区案が旧日出小学校等の売却を伴っても約43億円のマイナスで資金手当てが必要となるが、旧日出小地区案は、約10億円のプラスで区の収入となる。 50年間でみた場合の事業収支は、現庁舎地区案が約91億円のプラスに対し、旧日出小地区案は約235億円のプラスとなり、より多くの収入となる。
利用用途等	収入(千円)		支出(千円)	
庁舎活用(民間ビル) + 公会堂・分庁舎敷地の容積活用	貸付料 (25年分一括)	17,600,000	引越 解体	31,800 374,000
	合 計	17,600,000	合 計	405,800
庁舎活用(公会堂購入)	貸付料 (25年分一括) 本庁舎敷地に含む		公会堂購入 引越 解体	1,741,500 8,500 92,000
			合 計	1,842,000
健康センター新築			解体 引越 新 築	94,000 1,800 2,106,400
			合 計	2,202,200
本庁舎新築			増床取得費 庁舎内装費・備品等	11,273,300 827,200
			合 計	12,100,500
			引越・改修 引越・改修	17,600 20,100
			合 計	37,700
収支合計	収入合計	17,600,000	支出合計	16,588,200
	1,011,800			
※26年目以降の貸付料 900,000千円 (年間・想定)	収入合計	40,100,000	支出合計	16,588,200
	収支合計			23,511,800